

2020年ビジョンは、2020年にコープあいちのありたい姿を描いたものです。
豊かな自然の恵みと地元の産業を大切に、安心して暮らし続けられるまちづくりを協同の力ですすめます。

ひろがるコープ
誰もが加入でき、利用できるコープになって地域に支持される存在をめざします
みんなですすめるコープの取り組みに共感がひろがります

つながるコープ
地域の活動に「情」をこめて参加し、安心して暮らせるまちづくり
地域の一人として、くらしやすい地域づくりをめざします

2020年ビジョン
コープあいちのありたい姿
豊かな自然の恵みと地元の産業を大切に、安心して暮らし続けられるまちづくりを協同の力ですすめます。

笑顔ある暮らし
地域の暮らしを大切にしたい
困ったときに相談できる「窓口」で必要な事業や活動が繋がって

大切にしたい3つの視点

組合員の視点 組合員が主人公の運営を全体で負いき、協同の力で事業と運動をすすめます。

ふくしの視点 ふくしの視点で活動をすすめ、やさしくあたたかな協同組合文化をつくりまします。

地域の視点 地域社会の一員として、くらしを守るネットワークの結び目になります。

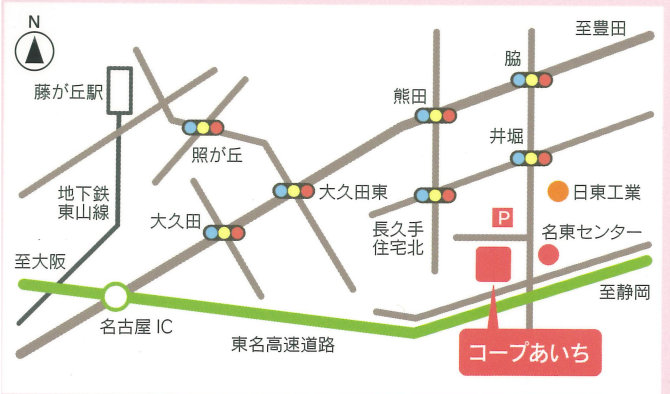
コープあいちのありたい姿

役立つコープ 笑顔があふれ、「コープがあって良かった」といわれるようなコープをめざします。

ひろがるコープ 誰もが加入でき、利用できるコープになって地域に支持される存在をめざします。

つながるコープ 地域の一人として、くらしやすい地域づくりをめざします。

ひろがる つながる
笑顔ある暮らし



本部への交通アクセス

公共交通機関の場合
「名古屋駅(JR・名鉄・近鉄・地下鉄)」より、市営地下鉄東山線「本郷」または「藤が丘」下車。タクシー乗車10分。

車の場合
東名高速名古屋IC・名古屋第二環状道路本郷出口より猿投(豊田)方面へ直進。「脇」交差点を右折。名古屋ICより7分。



コープあいちの組織・事業の概要

無印 2016年3月20日現在 / (※)2015年3月21日～2016年3月20日

組織と事業の推移

年度	組合員数	出資金	総事業高(※)	経常剰余金(※)
2010年度	392,237人	83億 8,169万円	543億 1,228万円	2億 561万円
2011年度	403,961人	85億 1,430万円	557億 7,718万円	4億 3,856万円
2012年度	418,003人	86億 3,387万円	557億 8,835万円	2億 6,137万円
2013年度	427,934人	87億 2,273万円	559億 2,683万円	4億 832万円
2014年度	441,370人	88億 1,524万円	569億 5,234万円	6億 4,602万円
2015年度	450,617人	89億 1,603万円	580億 7,804万円	7億 1,531万円

職員数

正規職員	917人(男 650人、女 267人)
定時職員数	2,296人(男 285人、女2,011人)

※正規職員には、出向者141人を含みます。出向先は、東海コープ事業連合、(株)東海コープ安全運転センター、地域と協同の研究センター、労働組合、日本生協連、日本コープ共済連、(株)コープハウジング東海です。
※定時職員は、パート、アルバイト、福祉パート、ケアスタッフ、ホームヘルパーです。

総事業高の内訳

(※)2015年3月21日～2016年3月20日

事業区分(事業名)	科目	実績	備考
共同購入事業	供給高	425億4,882万円	
店舗事業	供給高	108億3,427万円	※移動店舗1台を含む
モーニングコープ	供給高	5億8,894万円	
夕食宅配	供給高	2億9,923万円	
福祉事業	福祉事業収入	21億6,436万円	※介護保険事業とそれ以外の事業の合計
共済事業	共済受託収入	7億7,981万円	
葬祭事業	葬祭取次手数料	6,788万円	
文化事業	利用事業収入	2,475万円	
その他(生活サービス事業など)	取扱手数料など	2億6,698万円	
(共同購入、モーニング)	配達手数料収入	5億 295万円	
総事業高		580億7,804万円	

(補足)

共同購入事業	
配送センター数	15センター
ステーション数	33カ所
登録コース数(週あたり)	約3,410
平均利用人数(週あたり)	14万3,921人

店舗事業	
店舗数	19店
のべ売り場面積	約3,410坪
平均来店者数(1日あたり)	1万3,604人

福祉事業	*3月度実績
福祉事業所数	20事業所
居宅介護支援(ケアプラン作成)	3,182人
訪問介護(ヘルパー)	2,152人
通所介護(デイサービス)	3,516人

共済事業	(※)2015年3月21日～2016年3月20日
掛け金	57億729円
契約件数	25万394件
給付件数	3万6,108件
給付金額	16億2,491万円

ひろがる つながる 笑顔ある 暮らし

組合員・地域とともにすすめるとりくみ



食を学ぶ・楽しむ



みんなのラブコープフェスタ



ママの交流(離乳食の食フェスタ)



米作り体験や野菜の収穫体験



工場や産地の交流会(牛乳)

食を通じた社会貢献



フードバンクの活動を応援



地域の食に取り組む団体に
コープあいち福祉基金から助成



商品購入代金の一部を産地での森づくりに還元
(写真はサンゴの植樹のための基金を贈呈)

地域とともに



東日本復興支援
被災地域の町民運動会のお手伝い



平和活動/戦争の悲惨さを伝える
(少女少女ヒロシマの旅)

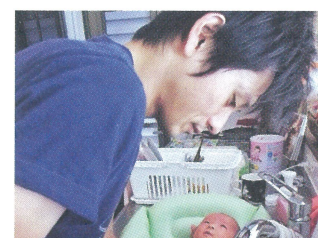


買い物支援/移動店舗車がくる日に
開店する住民喫茶店(名東区)



自治体との防災協定・地域見守り
協定の締結(写真は東郷町と)

いきいきと活動するために



男女共同参画・次世代育成
職員が子育てしやすい組織づくり



H1グランプリ
(ホームヘルパーの腕だめし)



豊橋生協会館(2016年6月オープン)

わたしたちのあゆみ

合併までのあゆみ(1969年～2009年)

コープあいちの前身は、愛知県内の2つの生協です。

1969年に尾張地域で名古屋勤労市民生活協同組合が、牛乳の共同購入を発展させて設立しました。1974年に三河地域で東三河生活協同組合が、安全な牛乳や豆腐を求めて設立し、エリアを広げて1979年にはみかわ市民生協へと名称を変更しました。どちらの生協も組合員とともに事業と活動をすすめ、さらに岐阜県や三重県の生協と連帯して東海コープ事業連合を設立し、地域のなかで成長してきました。

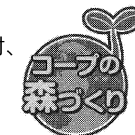
名古屋勤労市民生活協同組合 (以下めいぎん生協)	両生協協同のとりくみ (東海コープ事業連合とともに)	みかわ市民生活協同組合 (以下みかわ市民生協)
1960～70年代 1969年 めいぎん生協設立、事務所倉庫を名古屋市千種区から現長久手市へ移転 1970年 1号店植田山店開店(名古屋市) 1972年 仲田店開店(名古屋市) 岩崎店開店(現日進市) 1973年 小幡店開店(名古屋市) 1975年 藤ヶ丘店開店、本部事務所はその2階に移転(名古屋市) 1976年 週単位共同購入へ移行	1980年代 1980年 精肉加工センター、事業開始 1981年 生協生活文化会館開館(名古屋市千種区) 1985年 西配送センター開設 小牧配送センター開設 本部事務所を移転(名古屋市名東区上社井堀25-1)	1974年 東三河生活協同組合設立 1976年 本部倉庫開設(旧豊川センター) 1979年 1号店コープ諏訪開店(豊川市) 豊橋センター開設 岡崎市、額田町までエリアを拡大し(1977年)、みかわ市民生活協同組合(以下みかわ市民生協)に名称変更
1990年代 1990年 天白文化事業センター開設 1991年 コープくらしのたすけあいの会発足 大府配送センター開設 高蔵寺店開店(春日井市) 岩倉店開店 上八田店開店(春日井市) 1993年 犬山店開店 港配送センター開設 海部配送センター開設 1994年 黒川店開店(名古屋市) 1996年 葬祭提携事業開始 1998年 岩倉西配送センター開設 1999年 ホームヘルプ事業開始 在宅福祉センター開設	1982年 国連軍縮特別総会に代表派遣 1983年 食品添加物規制緩和に反対する署名活動 1988年 共同購入、注文電卓による注文の仕組みを導入 消費税反対運動(1989年に消費税導入)	1981年 西三河配送センター開設(現岡崎センター) 1984年 安城センター開設 蒲郡センター開設 本部事務所を移転(豊橋市前田町2-18) 1987年 コープ岩田開店(豊橋市) 1989年 コープ岡崎開店
2000年代 2000年 春日井ヘルパーステーション開設 2002年 子育て支援の取り組み「子育てひろば」各地でスタート テイサーサービスセンター紅梅開設(名古屋市) 2004年 テイサーサービスセンター千種駅前開設(名古屋市) 2006年 三好センター開設 2007年 コープ大高インター店開店(名古屋市) コープ相談センター発足 2009年 めいぎん生協福祉基金助成事業開始	1994年 東海コープ事業連合設立 新注文電卓運用スタート 1995年 阪神淡路大震災救済活動 1996年 食の安全行政を求める厚生省・国会議員への要請懇談活動 1998年 共同購入商品案内(注文書)の個人配布とリサイクル回収を開始	1992年 コープ岡崎北開店 コープ安城よこやま開店 川花食品工場(現川花センター)開設 1993年 コープくらしのたすけあいの会発足 旅行事業開始 1997年 住宅事業開始 1999年 新城センター開設 コープ福祉相談センター開設
	2000年 「食品衛生法の改正と充実を求める請願署名」36万筆強を国会に提出(全国で1373万筆) 2001年 商品検査センター開設(長久手市) 2002年 コープ宅配のOCR注文開始 2005年 「あいちの新しいグランドデザイン」を作成 東海コープのインターネット注文サイト(e-フレンズ)開設 2008年 「あいち あなたのくらし 私のくらし 大交流会 パートI」(刈谷にて)開催 中国製冷凍餃子事件 2009年 「あいちの新しい生協づくり」(合併)への意志表示に両生協で20万人の組合員が参加(「みんなの声で! キャンペーン」実施) それぞれの臨時総代会で合併を議決	2000年 福祉事業開始 ケアコープ豊橋、コープ福祉サービス・豊橋、同岡崎、同豊川開設 ミケ根センター開設 2001年 コープ福祉サービス・豊橋中央、同安城、同蒲郡開設 2002年 ケアコープ蒲郡開設 在宅介護支援センターケアコープ豊橋、同コープ豊橋中央開設 2003年 コープライフみかわ、コープ福祉サービス・岡崎北、同豊橋南開設 2004年 「みかわコープカレッジ」がスタート コープ福祉サービス・豊橋北開設 2005年 コープ福祉サービス・新城開設 ケアコープ新栄開設 2006年 地域包括支援センター受託(ケアコープ豊橋、コープ福祉サービス豊橋中央) 2007年 葬祭事業開始 2008年 テイサーサービス・コープスイーツ開設(安城市 現よこやま) 同コープひな開設(岡崎市) 2009年 テイサーサービス・コープ新川開設(豊橋市)

コープあいちのあゆみ(2010年～)

2010年度

●3月21日コープあいち誕生 (めいぎん生協とみかわ市民生協が合併)

- 3月:女性店長が20店中6店で誕生
- 5月:NPT(核拡散防止条約)再検討会議(ニューヨーク)に3人を代表派遣
- 7月:コープの森づくりが沖縄県恩納村、北海道野付、インドネシアで開始
東栄町東園目(ひがしそのめ)地域へ配達開始
- 10月:COP10 生物多様性交流フェアにブース出店
コープとよあげ店移転し開店
守山センター開所
- 11月:日間賀島(ひまかじま)への配達開始
夕食宅配を名古屋市内で開始



2011年度

●東日本大震災の復興支援活動への取り組みを開始。 組合員から寄せられた支援タオルは23万枚に。 お届けを通して、若手県仙地地域のみなさんとの絆となり、支援は現在も継続。



- 3月:東北の被災地に支援物資と常駐者派遣を開始。募金活動。
- 4月:豊橋市からの要請で介護看護事業の24時間定期巡回・随時対応型訪問を開始
- 6月:篠島への配達開始
- 7月:瀬戸市内でコープの森づくりを開始
名東センター開所
- 9月:ふくしキャンベーン開始
東海コープ商品検査センターでゲルマニウム半導体検出器導入、食品中の放射性物質検査を開始し、ホームページで公開
- 11月:理事会で「原発に依存しない持続可能な社会」をめざすことを確認

2012年度

●国連の国際協同組合年 ●全店舗で「ほこちゃんデー」「シニアデー」の組合員割引制度開始



- 4月:4月から1年間、愛知県との協働事業として「地域における支え合い」を5つのモデル地域で推進
- 6月:「コープあいちのめざますの」が推進委員会からの答申を受けて第3回通常総代会に報告
- 7月:「国際協同組合年記念シンポジウムin 岐阜・愛知・三重」を開催
- 9月:夕食宅配を三河エリアで開始
- 10月:福祉サービス新城にテイサーサービスを開設
食育講演会開催(県助成企画として、2015年度まで毎年1回)
- 11月:コープ日進店開店

2013年度

●新しい「組合員参加と運営のしくみ」がスタートし、 行政区を基本にした地域委員会が各地で発足

●「これいいね!ACB(コープあいちのコープ商品ベスト)48総選挙」開催



- 3月:e-フレンズ スマートフォン対応を開始
東海3生協の住宅事業が、(株)コープハウジング東海として発足
- 4月:東海3生協の生活サービス事業を、東海コープに統合
新岡崎センターと福祉用具岡崎開設
「組合員参加と運営のしくみ」を運用開始
- 7月:「これいいね!ACB48 総選挙」を実施(～9月)
- 9月:福祉サービス犬山(訪問介護)開設
- 10月:移動店舗車「フレンズ便」が名古屋市内と大府市で活動開始
- 1月:岡崎市から業務を受託して、ひな地域包括支援センター開設(岡崎市)
名古屋市「女性の活躍推進企業」企業部門と従業員部門の2部門で受賞
- 2月:新豊橋センター開所
太陽光パネルを設置し初の売電事業開始

2014年度

●「ひろがる・つながる 40万人の食フェスタ」 ●赤ちゃんサポート「ほこちゃんくらぶ」開始



- 4月:赤ちゃんサポート「ほこちゃんくらぶ」開始
「ほこちゃん通信」発行や離乳食をテーマにした食フェスタ開始
福祉について考えあう「福祉カフェ」「福祉学習会」開始
- 7月:県内48自治体で災害支援協定を締結し、そのうち名古屋市近隣39市町村と「名古屋市近隣市町村との災害時応急生活物資供給等の協力に関する協定書」を交換
- 8月:e-フレンズwebカタログを開始
- 9月:葬祭・福祉・共済の各事業が連携して終活フェアを開催
くらしの相談室「無料法律相談」三河エリアに広がる
- 11月:ESDユネスコ世界会議あいち・なごや交流フェスタにブース参加
コープ上社店開店(名古屋市名東区)
- 2月:第1回カーボン・オフセット大賞貢献賞を受賞

2015年度

●ブロックごとに 5周年記念企画を開催



- 4月:食べられるのに廃棄されている食品を生活困窮者らに無償配布するフードバンク「認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋」に食品提供を開始
- 8月:テイサーサービス昭和(名古屋市昭和区)移転
- 10月:第1回組合員満足度調査を実施
コープあいちの新しい福祉政策発表
- 11月:テイサーサービス千種(名古屋市千種区)移転
くらしの相談室で「女性総合電話相談(ウイメンズボイス)」開始
- 1月:「(株)ハートコープあいち」を設立
- 2月:おかえりやさいプロジェクトが愛知環境賞・中日新聞社賞を受賞
テイサーサービス新川(豊橋市)移転

コープあいちの事業

共同購入事業



豊橋センター



グループ購入のようす



コープ宅配 保冷・適温でお届け



配送トラックと制服姿のスタッフ

店舗事業



コープ上社店



地元の生産者を大切に売場



組合員、生産者・メーカーとつくる
こだわりの商品



移動店舗

福祉事業



デイサービス新川 2016年リニューアル開所



デイサービス新川 レクリエーションタイム



訪問介護 540人のホームヘルパー集団



短期入所 リラックスのごようす

生活サービス事業



共済事業 コープ共済連とともに



モーニングコープ事業 早朝に配達



夕食宅配事業 利用者にお届け



葬祭事業 終活学習会

愛知に根をはる 「ひろがる つながる 笑顔ある 暮らし」をめざして

2010年にコープあいちが誕生して6年を迎えました。2つの生協の歴史と財産を引き継ぎつつ、新しい広がりとなつなかりが加わり、組合員は45万人を超え、事業的にも充実させることができました。皆さまのご支援、ご協力に感謝申し上げます。

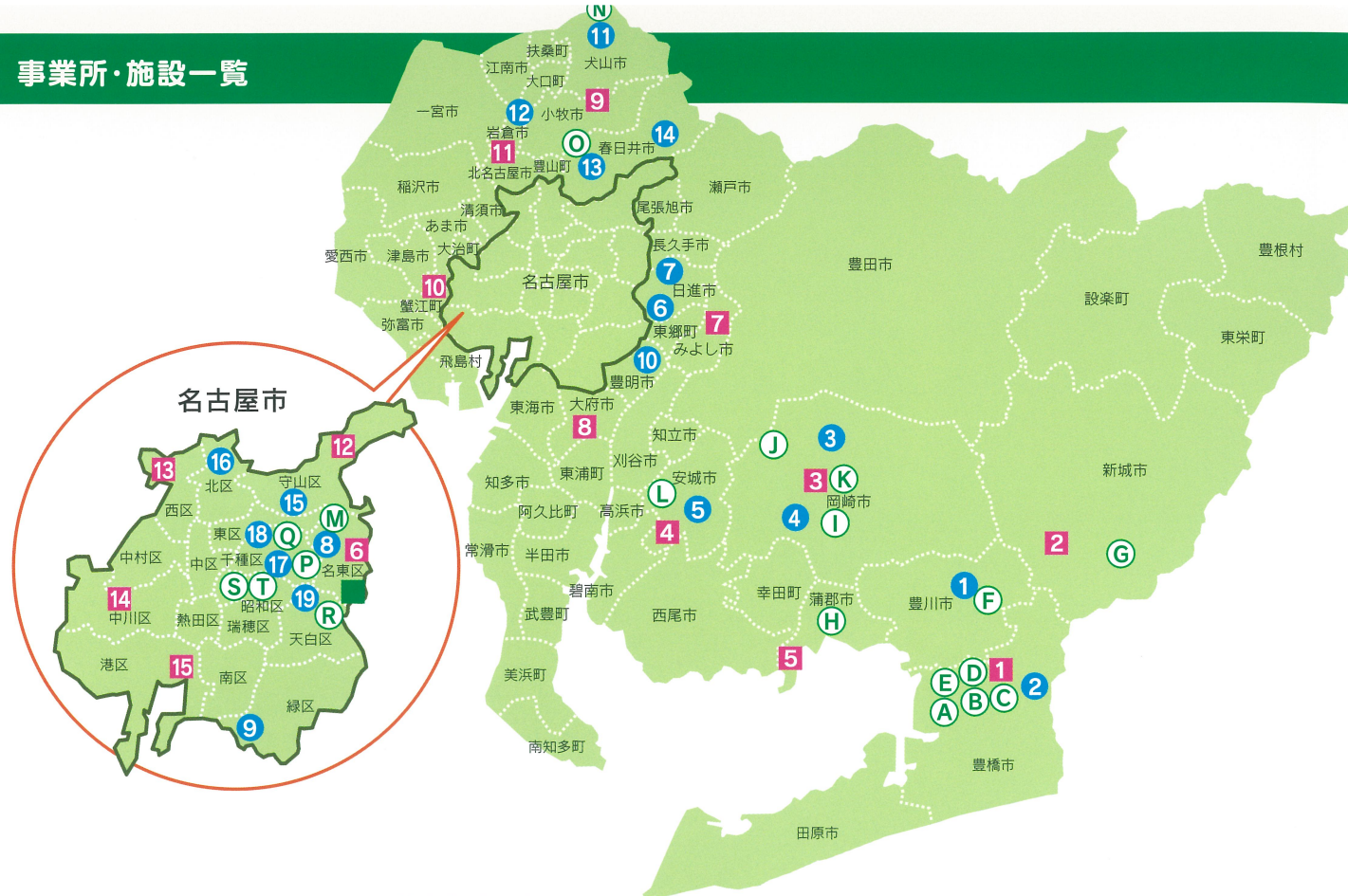
今後は、2020年ビジョンで掲げる「ひろがる つながる 笑顔ある 暮らし」が、愛知県でしっかり根をはれるように、組合員、役職員が力を合わせてすすんでまいります。

世界では、戦争や環境破壊が大きな問題となっています。日本では、少子高齢化や格差・貧困が加速しており、今後ますます協同組合の理念「協同、連帯、相互扶助」が重要になると確信します。皆さまとの取り組みをますます大切にしていきたいと思います。ご指導ご支援をよろしくお願い致します。



生活協同組合コープあいち 理事長 夏目 有人

事業所・施設一覧



店舗

事業所名	電話
1 コープ諏訪	0533-84-6821
2 コープ岩田	0532-63-6111
3 コープ岡崎北	0564-28-0311
4 コープ岡崎	0564-54-1522
5 コープ安城よこやま	0566-77-0611
6 コープ日進店	0561-72-3321
7 コープ岩崎	0561-72-3103
8 コープ上社店	052-777-1225
9 コープ大高インター店	052-621-4147
10 コープとよあけ店	0562-85-5896
11 コープいぬやま	0568-61-6201
12 コープいわくら	0587-66-3301
13 コープ上八田	0568-85-7701
14 コープ高蔵寺NT	0568-92-8336
15 コープ小幡	052-794-2521
16 コープくろかわ	052-991-3561
17 コープ本山	052-781-8625
18 コープなかた	052-722-0658
19 コープ植田山	052-833-8211

- 本部事務所 052-703-6022
- ▲ 豊橋生協会館(従たる事務所) 0532-46-1511

共同購入センター

事業所名	電話
1 豊橋センター	0532-43-5020
2 新城センター	0536-24-6363
3 岡崎センター	0564-54-7011
4 安城センター	0566-92-4611
5 三ヶ根センター	0533-58-3883
6 名東センター	052-703-1527
7 三好センター	0561-33-0355
8 大府センター	0562-48-8892
9 小牧センター	0568-76-6335
10 海部センター	0567-96-7120
11 岩倉西センター	0586-75-1676
12 守山センター	052-715-3235
13 西センター	052-502-6621
14 中川センター	052-351-1121
15 港センター	052-692-0605

各種事業所

事業所名	電話
共済推進課	052-703-2350
モーニングコープ課・移動店舗課	052-703-1382
葬祭課 (天白文化センター内)	052-806-3125
地域支援センター (生協生活文化会館内)	052-781-6161

福祉事業所・施設

事業所名	電話
▲ 福祉サービス豊橋西(豊橋生協会館内)	0532-39-7751
◎ 福祉サービス豊橋南/福祉用具豊橋	0532-38-9008
◎ ケアコープ豊橋/福祉サービス豊橋北/地域包括支援センターケアコープ豊橋	0532-65-8480
◎ デイサービス新川/地域包括支援センターコープ豊橋中央/福祉サービス豊橋中央	0532-57-3606
◎ デイサービス新栄	0532-34-5887
◎ 福祉サービス豊川	0533-85-4686
◎ 福祉サービス新城/デイサービス新城	0536-24-1811
◎ 福祉サービス蒲部/デイサービス蒲部	0533-67-1811
◎ 福祉サービス岡崎	0564-59-1488
◎ 福祉サービスひな/デイサービスひな/ひな地域包括支援センター	0564-66-0410
◎ 福祉用具レンタルセンター/福祉用具岡崎	0564-55-0400
◎ 福祉サービス安城/デイサービスよこやま	0566-71-0590
◎ 福祉サービス名東/福祉用具名古屋	052-760-5066
◎ 福祉サービス犬山	0568-63-5155
◎ 福祉サービス春日井	0568-84-9111
◎ 福祉サービス本山	052-746-8302
◎ デイサービス千種	052-725-8085
◎ 福祉サービス天白	052-800-2941
◎ 福祉サービス昭和	052-693-6761
◎ デイサービス昭和	052-693-8088
◎ 福祉事業支援部(豊橋生協会館内)	0532-39-7802
◎ 福祉事業支援部:尾張事務所	052-781-6236



シンボルマークは、人と人とのふれあいと、愛知の愛とをかけて、ハート形でCOOPの文字を表現しました。Cは花、Oは種、Pは芽のイメージです。愛知の豊かな自然と食生活を守り、次世代への種をはくむという願いが込められています。組合員から公募し、組合員の投票で選ばれました。



キャラクター「ほちちゃん」

やなせたかしさん作。やなせさんの平和への願いと社会貢献の志に共感し、制作を依頼しました。愛知県のイメージで、明るく元気なキャラクターです。



コープみえ 東海コープグループ
コープあいちとコープぎふ、コープみえ3つの生協と東海コープ事業連合は、組合のくらし向上に役立つ事業の実現をめざ共同して事業をすすめています。